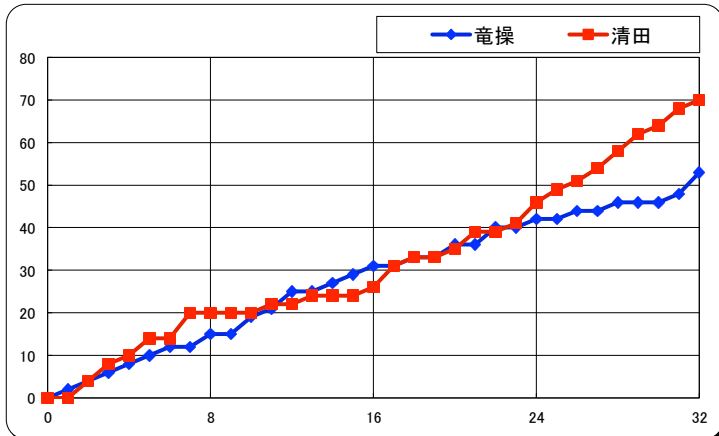




THE 44th ALL ALL JAPAN
Jr HIGH SCHOOL
BASKETBALL CHAMPIONSHIP

【得点経過】



【BOXスコア】

Team A		竜操						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	岡村 季保	DNP	0	0	0	0	0	
5	小坂 幸羽	／	4	0	2	0	0	
6	井上 玲菜	×	2	0	1	0	4	
7	大原 京佳	×	12	0	6	0	0	
8	田村 幸子	×	12	0	6	0	4	
9	石原 柚香	×	23	3	7	0	2	
10	谷 天音	×	0	0	0	0	1	
11	坂本 真有美	DNP	0	0	0	0	0	
12	小林 海輝	DNP	0	0	0	0	0	
13	川崎 冴夏	DNP	0	0	0	0	0	
14	又野 あみ	DNP	0	0	0	0	0	
15	小坂 侑奈	DNP	0	0	0	0	0	
16	谷 月音	DNP	0	0	0	0	0	
17	加藤 楓	DNP	0	0	0	0	0	
18	角南 花琳	DNP	0	0	0	0	0	
監督 岡田 有右							0	
コーチ 小林 啓彦							0	
合 計			53	3	22	0	11	

Team B		清田						
番号	選手名前	出場	得点	3P	2P	FT	反則	
4	宗形 真李	×	26	2	8	4	1	
5	土岐 葵	×	12	0	6	0	1	
6	伊藤 天良	×	4	0	2	0	0	
7	大久保 亜美	×	8	0	4	0	2	
8	飯田 芽衣	DNP	0	0	0	0	0	
9	渡辺 瑠華	DNP	0	0	0	0	0	
10	下総 怜菜	DNP	0	0	0	0	0	
11	小林 未奈	DNP	0	0	0	0	0	
12	村上 さくら	DNP	0	0	0	0	0	
13	勝浦 日那	DNP	0	0	0	0	0	
14	海老沼 汐璃	DNP	0	0	0	0	0	
15	藤原 遥香	×	18	0	7	4	2	
16	山 愛良	DNP	0	0	0	0	0	
17	松橋 京香	／	0	0	0	0	0	
18	小野寺 佑奈	／	2	0	1	0	0	
監督 高橋 和也							0	
コーチ 津梅 直哉							0	
合 計			70	2	28	8	6	

【戦 評】

中国ブロック代表竜操と北海道ブロック代表清田の一戦。お互いハーフのマンツーマンDefでスタート。竜操は#4、#9のジャンプシュートなどで得点し、対する清田は速いパス回しで、#7、#9で得点する。両チームとも高確率でシュートを決め、一歩も譲らずゲームは進む。清田の#15のリバウンドシュートや、#5の1on1で加点し、竜操15-20清田で1Qを終える。2Q竜操はOffリバウンドからの速攻により、連続6点を取り、逆転に成功。清田は#15のポストプレーにより得点するが、イーージーシュートを外し、残り3分47秒、竜操25-22清田のところでタイムアウト。清田は#18が得点するが、竜操の#5の速攻や#9の連続得点により、竜操が逆転し、竜操31-26清田で2Q終了。

後半開始早々、清田#4のバスケットカウント及び#5の加点により同点に追いつく。竜操も#9の2pでリードを許さない。残り4分50秒、清田#5の2pにより逆転し、一進一退の展開を繰り返す。終了間際、清田#4の3pが決まり、竜操42-46清田で3Q終了。4Qに入り、清田は#4、#15のポストプレーにより得点を重ね、竜操44-53清田になった時点で竜操はたまたまタイムアウト。しかし、竜操は清田の勢いを止めることができない。疲れが見え始めた竜操に対し、清田は速攻で得点を積み重ね、残り2分半で18点差をつける。竜操もオールコートマンツーマンDefに変え、#8の2pや#9の3pで追いすがすが、竜操53-70清田で終了。お互い全力を尽くした、好ゲームであった。

【戦評記入者】

遠山 孝昭